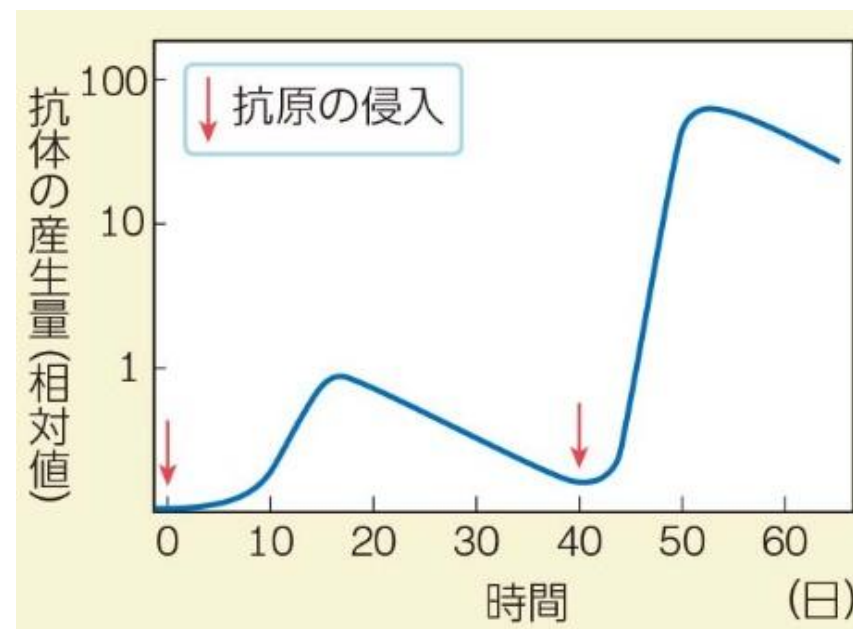


34 免疫記憶と免疫寛容

内容は、授業用プリント（穴埋めタイプ）と対応しています

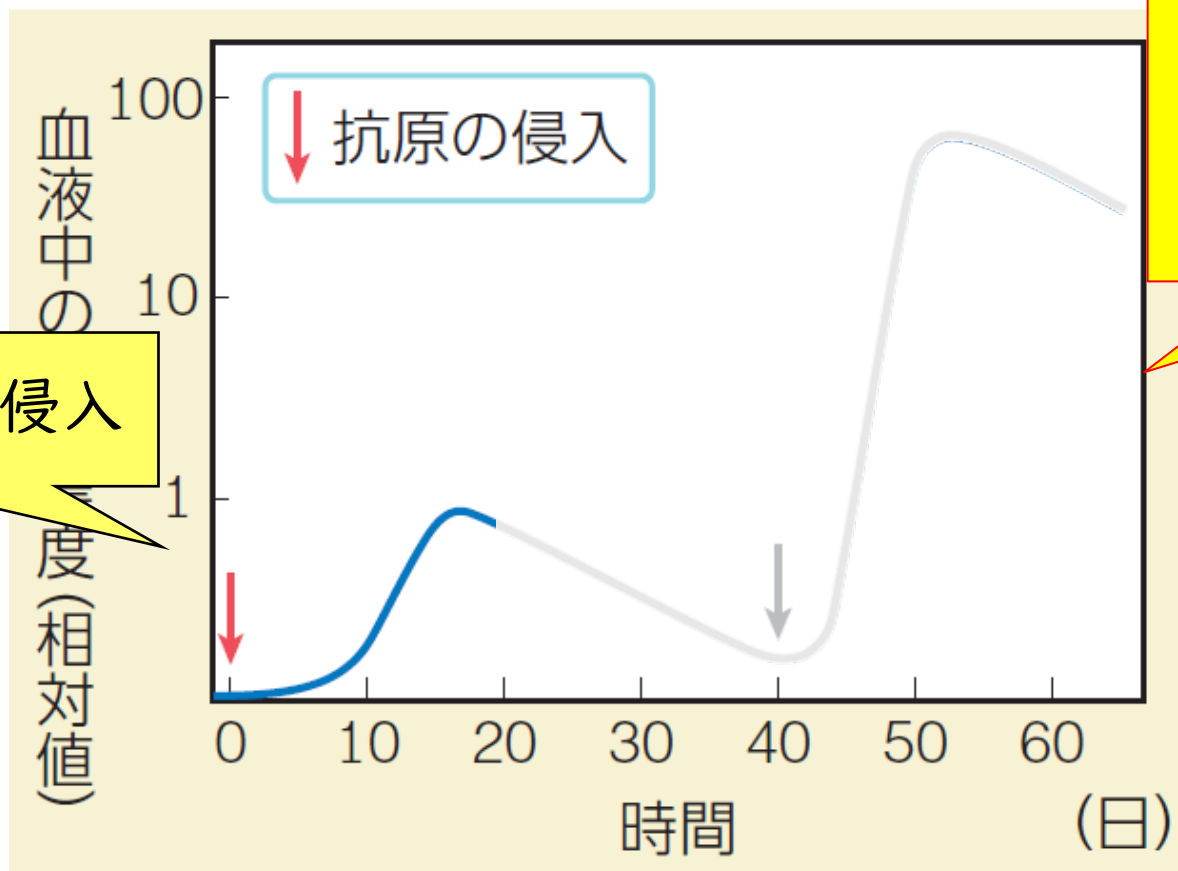
A 同じ感染症にかかりにくくなるのはなぜだろうか？

〔⁴⁷ **免疫記憶**〕…抗原の侵入によって活性化されたT細胞やB細胞の一部が〔⁴⁸ **記憶細胞**〕となって体内に残ることにより、再び同じ抗原が体内に侵入すると、強い免疫反応が速やかに起こること。



34 免疫記憶と免疫寛容

A 同じ感染症にかかりにくくなるのはなぜだろうか？

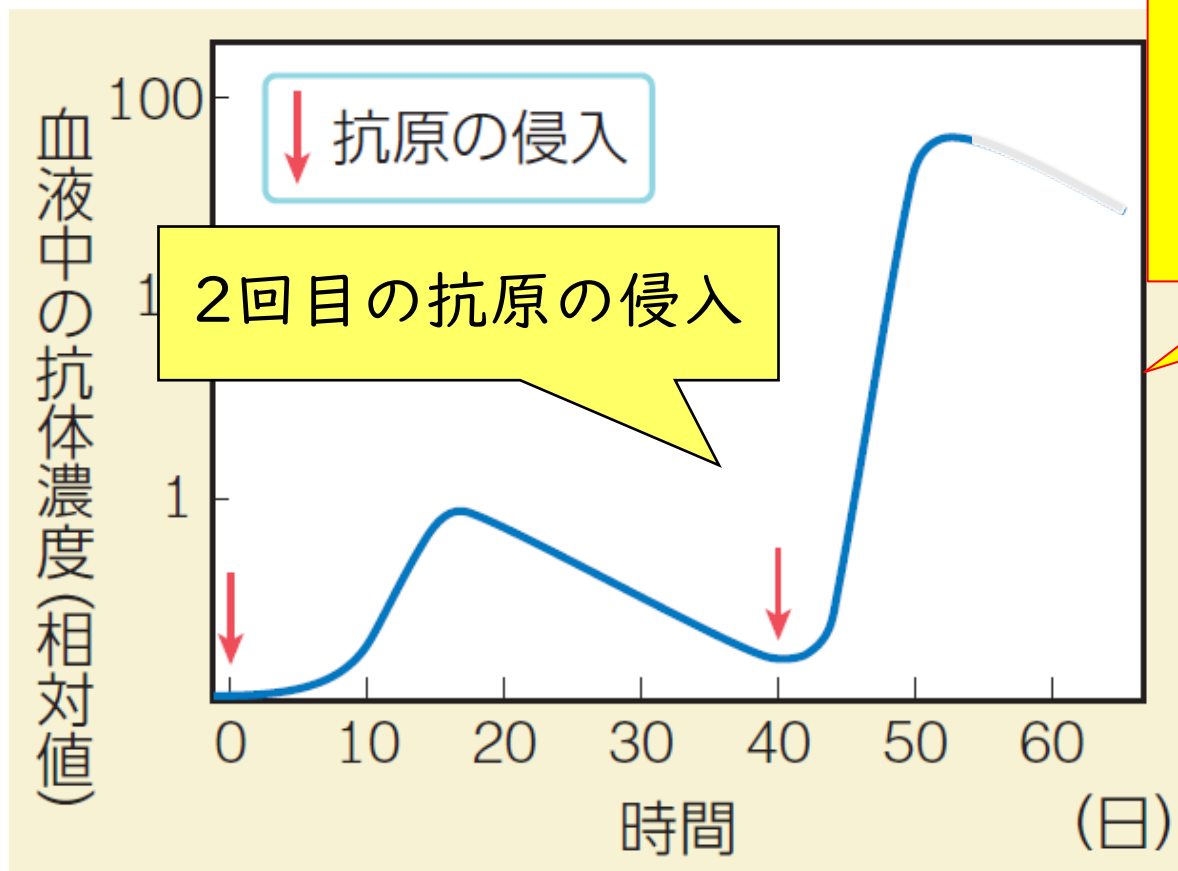


1回目の抗原の侵入

グラフの動きをアニメーションで示していますので、視覚的に理解しやすくなっています

34 免疫記憶と免疫寛容

A 同じ感染症にかかりにくくなるのはなぜだろうか？

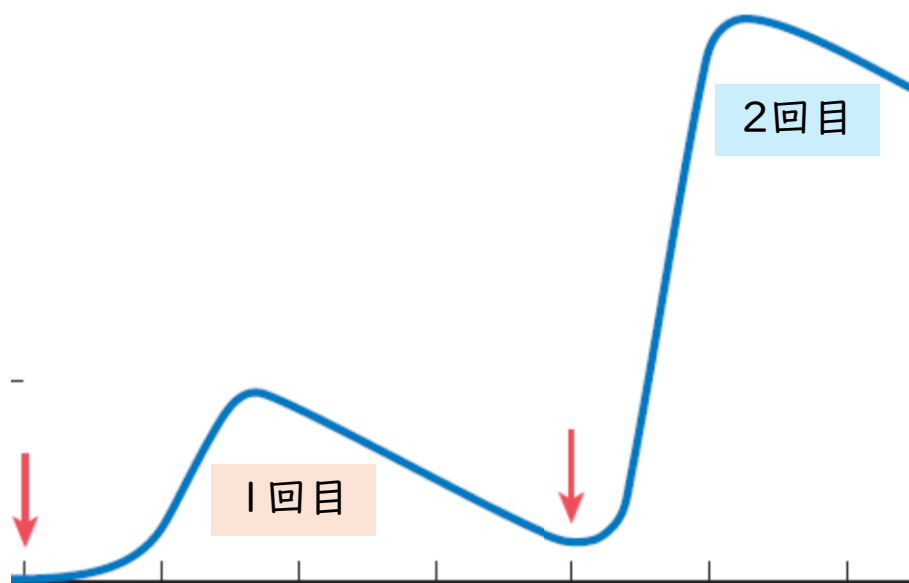


グラフの動きをアニメーションで示していますので、視覚的に理解しやすくなっています

34 免疫記憶と免疫寛容

A 同じ感染症にかかりにくくなるのはなぜだろうか？

1回目の侵入と
2回目の侵入の
グラフを比較する

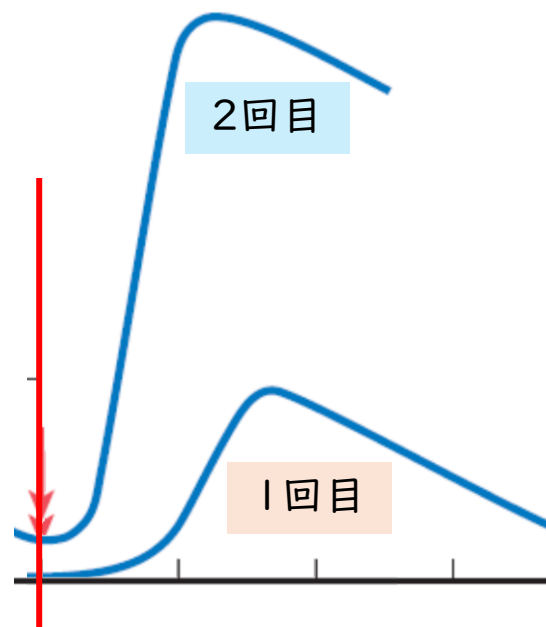


グラフの見方も解説しています。実際のスライドでは、クリックすると説明が進行します

34 免疫記憶と免疫寛容

A 同じ感染症にかかりにくくなるのはなぜだろうか？

1回目の侵入と
2回目の侵入の
グラフを比較する



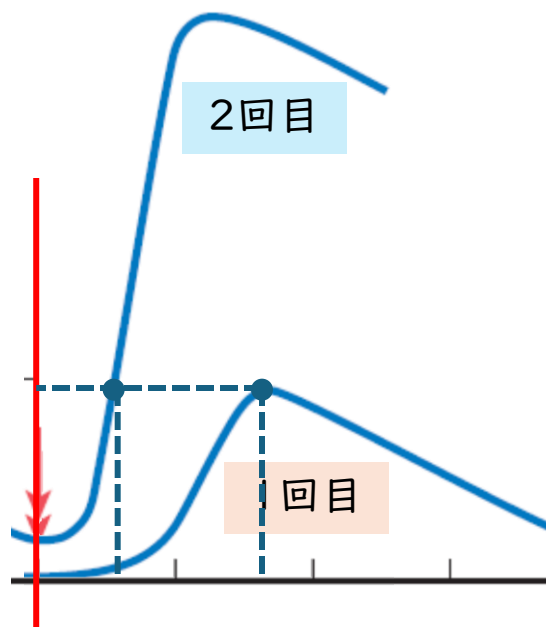
グラフの見方も解説しています。実際のスライドでは、クリックすると説明が進行します

34 免疫記憶と免疫寛容

A 同じ感染症にかかりにくくなるのはなぜだろうか？

同じ抗体濃度に達するまでの時間は、2回目のほうが短い

→2回目は1回目よりも速く反応している



グラフの見方も解説しています。実際のスライドでは、クリックすると説明が進行します

34 免疫記憶と免疫寛容

A 同じ感染症にかかりにくくなるのはなぜだろうか？

<免疫記憶のしくみ>

- ・〔⁴⁹ **一次応答**〕…1回目の抗原の侵入に対して
起こる免疫反応

34 免疫記憶と免疫寛容

A 同じ感染症にかかりにくくなるのはなぜだろうか？

<免疫記憶のしくみ>

- ・〔⁵⁰ **二次応答**〕…同じ抗原の2回目の侵入によって、
〔⁵¹ **記憶細胞**〕がすぐに増殖・
分化することによって起こる、
速やかで強い免疫反応。

同じ感染症に対する2度目の感染では、潜伏期間中に病原体の排除が始まり、発病しなかったり、症状が軽くすんだりする。